

令和4年度 子育て支援つうしん

発行:社会福祉法人 函館共愛会 認定こども園

令和4年9月1日

今月の
テーマは?

4月に実施したアンケートの
中から『お悩みエピソード』と
『子育てほっこりエピソード』
についてご紹介します!

お悩みエピソードから…(原文ママ)

? イヤイヤ期が終わり、反抗期のようなものが始まつていて対応に困るときがあります。

? 夜泣きやイヤイヤなどが未だかつてなかったので、免疫がなく今後そのような状態に直面したらどうしたらいいのか?という不安感があります。

? 性格なのかも知れないけど、他の子と比較して我が強い気がして悩んでいます。このままイヤイヤ期に突入するかと思うと少し不安です。

? イヤイヤ期で毎日言うことを聞かず、困っている。

? すぐ拗ねて思いと反対の事を話すのにたまに疲れる。

「魔の2歳」だけじゃない?! いつまで続くのイヤイヤ期?

巷では「魔の2歳」とも呼ばれるイヤイヤ期。英語でも「Terrible Two」と言われるように「イヤイヤ期二歳」が通説のようです。でも本当に「2歳」だけなのでしょうか。0~5歳の子どものいるパパ・ママのうち、

「今、うちの子はイヤイヤ期」と答えた人の割合を集計したグラフがあります。それによると実に56.8%の1歳後半のお子さんがイヤイヤ期と認識されていることが判明! イヤイヤ期の始まりの目安は1歳半と言えるでしょう。1歳半といえば、歩くスピードも早くなり、行動範囲が広がる時期。言葉の理解も進むため、心身の発達の中で自我の目覚めが始まるようです。イヤイヤ期の予兆は1歳よりも前に表れることが多いとのことです。使いたいおもちゃと違うものを親が持ってきたときに泣き落としたり、自分で取りたかったおもちゃを親に取られてしまって泣いたりといったもので、その頃は親もイヤイヤ期として認識していないことが多いようです。そして1歳半を過ぎた頃から、ご飯の好き嫌いがでたり、外出先から帰りながらなつたりと、本格的な自己主張とともにイヤイヤ期に突入していくそうです。

静かにしてほしくて見せる動画が、新たなイヤイヤの原因に?!

イヤイヤ発動率をランキング化したデータによると、1位は「お買い物中」2位は「自宅で遊んでいる時」となっていました。注目すべきは3位の「テレビや動画を見る/やめさせる時」。静かにしてほしくてテレビやスマートフォンなどで見せる動画が、かえって新たなイヤイヤの原因になっていることが判明しました。子どもの気分を変えるための手段が、次のイヤイヤを引き起こしている実情は多くの家庭での新しい悩みの種になっているようです。特に動画サービスなどは連続再生機能があり、次々と動画が出てくることに味を占めた子どもが、もっと見たいと主張することが多いようです。

(「イヤイヤ研」と検索すると詳しく見ることができます)

先輩ママの「イヤイヤ期こんな工夫で乗り越えたよ!」エピソード(原文ママ)

? 朝服を着てくれず、理由も分からず困ってしまうことがありました。ボロッと呟いた「あ、分かった! ママわかったよ!」つという言葉に娘が反応し、急に泣き止み、娘も「わかったの!え! 何が何が?」といいながら楽しそうに服を着てくれた思い出があります。私としては、服を着たくない理由も分からないままでましたが、こちらが思ってもみないちょっとした一言で気持ちが切り替えてうまくいく場合もあるんだなーと思いました。

? かなりイライラしますが、イライラをそのままぶつけても悪循環するばかり。イヤイヤと自分でやる!ってやつは時間に余裕を持って行動しないとひたすらイライラします??

? 考えすぎず接する。子どもがしたかったことを代弁すると少し落ち着く。

? 今もイヤイヤ期ですが、自分でやりたいのに、親が手を出すと怒り出します。散らかろうがもう、やりたいようにさせます。買い物でおもちゃ買ってと言う時はお店に入る前に何を買い物に来たか、ちゃんと子供に説明してからお店に入る。ひとつだけだよは意押ししてました。

? イヤイヤ期というか、グズグズ期というか、とにかく何をしてもダメな時期はダメだと諦めることを覚えました。どうにかしようと思うからつらくなる、自分とは別人格の子供の最初の意思表示なんだろうなーと考えすぎないこと。その時期は本当に子ども園の先生方のお陰で乗り越えられました。仕事をして離れている時間も自分には必要でしたね。

アンケートからご紹介！

子育てほっこりエピソード(原文ママ)

？ 下の子が赤ちゃんの頃寝ていたので上の子と二人でお風呂に入ってきたら泣き出しだして上の子が慌てて飛び出してフルチンのまま両手にガラガラを持ってあやそうとしてたときは微笑ましかったです

？ さっきまでの号泣はなんだったのか。と思うくらいの笑顔をみせてくれる、こちらも報われる。

？ 泣き叫んでいると抱っこしてもおさまらないので、部屋の灯りをつけて、夜中に録画していた教育テレビを見せるとごきげんになりました。ただし、テレビを消すとまた泣き叫ぶので、徐々に音量を下げて、あまり面白くない番組に変えていき眠気をさそいました。2時間かかることもありました。

？ ワンオペで体力お化けで感性豊か過ぎる息子に悩むこともありました。けれど、まだ数日ですが保育園に行き先生方や園児さんのお陰で刺激をもらったのか歩くのも距離が伸びたり、指差しができるようになってきたりと毎日息子の成長を見るのが楽しみになりました。

？ 日々成長して、逞しくなっていく姿を見ているのが嬉しいです。また、一緒に笑える機会が増えたのも楽しいと感じます。

？ 子供は自分を写す鏡のよくなものと言いますが、主人や、祖父母に顔も性格も同じだね！と言われて言い方私も気をつけようと思います。子供とスーパーに行って、ママ！見て！ママの好きなビールが沢山売ってる！やったね！ママ！たくさん買えるよ！と大きな声で言われました笑笑

？ 明るくて元気で家族みんなが笑顔になる。寝顔を見ていたら、寝ながら笑っていて、寝ていても元気だなと思いました。コンビニで少しはぐれてしまった時に大きい声で「お母さんそっち行ったらダメですよ。もう。」と娘に怒られた時は、私もお店の店員さんや他のお客様も笑っていて、私も笑ってしまいました。成長したなと思いました。

？ 恐竜が好きなので、振り向いたら四つん這いで恐竜の真似をして歩いている時。コーブの「ポイント10倍」の歌をなぜか覚えていて、買い物中かかっていると大声で歌うので恥ずかしいですが、思い出すと楽しめています。

？ 自分自身に時間的・体力的・心理的・経済的など色々な意味で余裕がないと、笑えないし流せないし受け止められません。余裕があれば、イヤイヤさえ可愛く見えます。イヤイヤしたら、子供が1番好きなモノやコトで気持ちを切り替えられるようにしてました。イヤイヤより、楽しいことや嬉しいことを見せて一緒にやろうと誘ってます。

？ 保健所のアンケートにも子育てを「楽しい」と感じるかという質問がありますが、残念ながら私は無いです。辛い、不安、我慢、苛々など、負の感情が圧倒的に多いです。そういうありのままの自分の気持ちを受け入れた上で、育児は何の修行なんだろうと思っています。きっと人としての成長のために必要なステップで、育児がひと段落した頃には何かを悟っている気がしています(笑)ただ、それでも我が子はやっぱりどんな存在よりも大切で可愛くて愛おしくて宝物です。寝顔や笑顔を見ると育児が「楽しい」とは思いませんが、「幸せ」などとは感じます。あと子供達がひょうきんな事をして笑わせてくれると、「楽しい」と感じます。自分がやっている育児を「楽しい」と感じる人が羨ましいですが、私は私の気持ちを大切に、他の人にも私のような人もいるから大丈夫だとというのを伝えたくて、正直な気持ちを書きました。

今回エピソードを多く載せたことで、初めての子育てに不安を持っていた保護者の方も「私だけじゃなかった！」と安心したり、「うちの子のイヤイヤの時期ももう少しで終わるのかな？」と感じることが出来たのではと思います。

これからもこども園は皆まと共に、二人三脚で子育てのお手伝いをさせていただきます！

